

NIPTAセミナーのご案内

知財セミナー（米国編）

米国特許出願の実務上の留意点 通常の手続きを知っている実務者が、更に知っておくべき留意点

■講師：米国特許弁護士 木梨 貞男氏
Westerman, Hattori, Daniels & Adrian, LLP
大阪大学工学部金属学科 (1973)
イリノイ工科大学シカゴ・セント・ロースクール卒 JD
(1997)
弁護士登録 (ワシントン D.C.1997)
弁理士登録 (アメリカ 1999, 日本 2001)
専門分野: 訴訟、ライセンス、鑑定、出願 (半導体、化学、
金属)、専門家証人

■概要：
改正米国特許法による先発明者先願主義の出願がすでに
開始されて半年発ちましたが、米国特許庁は、新法出願
審査のための準備を進めるとともに、審査審判処理促進
のための様々な施策を講じております。
それらのうち、実務に携わる中で知っておくべき事項と
その実際の状況、また、最近の審査の新規性や進歩性の
実務の状況などをまとめて、講義を行います。〔講師記〕

■会場：東京都新宿区西新宿 6-8-1

住友不動産新宿オークタワービル1F

新宿オークタワー Room1

■道のり

東京メトロ丸ノ内線、西新宿駅2番出口を出られましたら、
右側に東京医大がございます。東京医大を左手に通らず
ぎまして、交番の前を通りぬけると新宿オークシティがご
ざいます。階段を上って入られましたフロアはロビーフロ
ア（2F）となります。会場はロビーフロアにあるエスカ
レーターで1Fに降り、つきあたり左側の会議室です。

■日時：2013年11月29日（金）13：30～16：40
（休憩・質疑応答含む）

■定員：40名 ※先着順

■共催：株式会社知財コーポレーション

■申込受付：2013年11月25日（月）まで

※定員になり次第締め切ります。

■受講料：10,000円

※NIPTA 会員は30%割引、アメリカ会員は15%割引

※大学生は更に割引有（学生証を提示要）

この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を受けてお
ります。この研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関
研修として3単位が認められる予定です。申請を希望される方
は、弁理士登録番号を添えて、お申込み下さい。

なお、15分以上の遅刻をした場合には、受講したものと認め
られません。公共交通機関等の遅延、自己の行為に起因しな
い理由であっても、受講したものと認められませんので、時間
に余裕をもって会場にお越しください。また、中座、早退の場
合については、時間にかかわらず、受講したものと認められま
せん。

■内容：

- ・クレームと明細書のサポート
- ・従属クレームと中用権
- ・情報提供と中用権
- ・新規性拒絶と応答
- ・最近の自明性と実務
- ・審査を円滑に進めるための様々な手続と現状
 - ・米国の特許審査ハイウェイ PPH
 - ・ファイナル後の審査 AFCP 2.0
 - ・Issue Fee 支払い後の IDS (QPIDS)
 - ・オンブズマン制度
 - ・審判理由書前見直し
 - ・審査部の審判会議

■対象：

企業知的財産部や特許事務所において、
知的財産関連業務に従事されている方で
一定の経験をお持ちの方（中級レベル）

■申込方法：下記 FAX または e-mail

(seminar@nipta.org 宛)

にて、件名に『知財セミナー（米国編）申込』とご
明記の上、下記必要事項をご記入し、お送り下さい。
<お申込先>

☆FAX:03-5909-1189

☆e-mail: seminar@nipta.org

<必要記入事項>

- 1：お名前
- 2：フリガナ
- 3：お勤め先（または
学校名）
- 4：郵便番号
- 5：ご住所
- 6：TEL/FAX
- 7：e-mail アドレス
- 8：申込セミナー名
- 9：ご経験（あれば）
- 10：ご質問事項

11：当講座をどちらでお知りになりましたか？

のちほど、事務局から参加に関するご案内状とご請
求書をお送り致します。

※お申込後、営業日数日以内に事務局から連絡のな
い場合、恐れ入りますが、お電話にてお問合せ下さ
い。

お問合せ・お申込 セミナー事務局 e-mail: seminar@nipta.org

<http://www.nipta.org>

特定非営利活動法人 (NPO)

NIPTA

日本知的財産翻訳協会 セミナー事務局

〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-10-1 日土地西新宿ビル
Tel.03-5909-1188 Fax.03-5909-1189